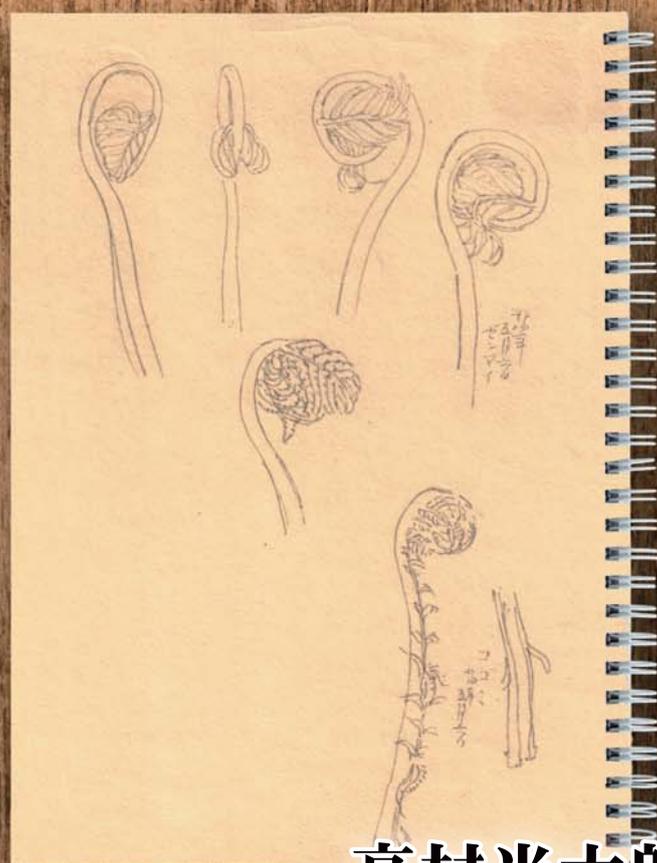


高村光太郎記念館テーマ展

# 山の四季

～花は野にみち山にみつ～



令和6年

4月27日(土)

～7月7日(日)

高村光太郎記念館

「ミヅ」というのは昨年東北に来て初めて知った山菜であるが実に山菜中の珍味である。本名はウワバミソウというらしい。山奥の谷川の崖のような水場に繁っている草で、育つても二尺ばかりの背高さで名前の通り水々しいすみどりの葉と茎とをもち根に近く美しいす紅色のぼかしとなる。一本立ちの茎で枝は出ない。これを茎ごと食べるのである。おひたし、塩づけ、汁の実、いずれもうまい。

(昭和二十二年散文『七月一日』より)



鉛筆淡彩『ミヅ』昭和二十年作

東京から花巻へ疎開した高村光太郎は、滞在した先々で目にした初夏の光景に感動し、花や山菜などをスケッチして残しました。

その後移住した山口集落（現 花巻市太田）では暮らしの中で接した植物などがスケッチに残されており、自然を題材にした詩集の構想もうまれました。

詩集は未刊に終わったものの、山の暮らしの中で詠んだ詩やスケッチは当時の文芸誌や雑誌に掲載され、世に知られることとなりました。

この展示では光太郎が山口集落で過ごした自然をテーマとした草花のスケッチや、今回初公開の直筆原稿『七月一日』などの資料を紹介します。

## 高村光太郎記念館

〒025-0037 岩手県花巻市太田3-85-1 ☎0198-28-3012  
開館 午前8時30分 閉館 午後4時30分 休館日 12月28日～1月3日

### 高村光太郎記念館 入場料

一般 350円／高校生・学生 250円／小・中学生 150円  
※団体入場(20名以上)は上記から一人あたり50円割引

